

# 福祉の伴づくり 私も役立ちたい みんなの善意銀行 賛助会員を募集



個人会員 一口一千元  
企業・団体会員 一万円

## みんなの善意銀行

伴学区社協は、香典返し等を寄付していただいている善意銀行を「みんなの善意銀行」と改称しました。個人や企業・団体に財政的な支援をお願いする賛助会員の制度を設け、令和元年十月から募集を始めました。住民参加の「福祉の伴づくり」の第一歩とします。

多様な福祉ニーズに応えるため、昨年来、



写真Ⅱ 評議員会（6月1日）

事業・組織・財務全般を見直しました。

会員制の創設は、財政の基盤を強くする改革の柱の一つです。

寄付金の使途も透明にします。

福祉団体やハンデのある人たちへの支援、子ども会や体協などの

「赤ちゃんからお年寄りまで、みんなが住みよいまちづくり」の新たな活動の財源にします。

「みんなの善意銀行」は、伴社協の特別会計として別途、運営委員会を設けます。

活動に幅広く生かしたいと考えています。ご理解とご支援をお願いします。

併せて、みなさんに社協を身近に感じ「私も地域に役立ちたい」との思いを培っていきます。

地域の社会福祉団体などから支援希望を募り、厳正な審査で援助先を決めます。

次に賛助会員について説明します。

## 賛助会員

個人会員は、伴学区内にお住まい、またはお勤めのみなさん▽企業・団体会員は、伴地域に立地する企業、団体が対象です。

それぞれ年会費は

個人 一口一千元  
企業・団体 同一万円  
です

「沼田老人いこいの家」にある伴社協の事務局に納入します。所定の申込書を用意しています。

口座振込の場合、広島市農協伴支店に所定の口座があります。

希望を聞いて会員の名前を社協だよりに記載します。

これまで通り「香典返し」や「結婚・誕生・就職・退職の記念」「クリスマス記念」など一般寄付も受け付けます。

事務局電話  
八四八―三二七七

## 「善意銀行」改革

### 住民参加型を提案

香典返し等を寄付していただいている善意銀行について、伴社協は平成三十年以降、あり方を見直します。子どもからお年寄りまで、社協を身近で親しみやすい存在として地域貢献の意識を高めてもらいたい願いです。

併せて社協の新たな収入源に育て、財政基盤の強化に役立てます。

(平成二十九年六月)

地域のみなさんから寄付金について、寄付者の意向に沿って使途の分野を決めている安佐南区社協のような例もあります。地区社協の大半は、不足する一般会計に組み込ん

でいます。

地域の福祉向上に無償で奉仕する社協の活動自体が、篤志の趣旨に沿っているという考えからでした。

今回の改革で寄付金の使途をガラス張りにします。社協の特別会計として別途、運営委員会を設置。協賛企業や個人会員から寄付金を幅広く募ります。

当面の寄付金の提供  
先として、社協一般会  
計の「団体育成費」の  
対象団体とします。

募金箱の設置なども  
検討し、善意銀行の在  
り方について認識を深  
める取り組みをしたい  
と思います。

新たな提供先は、原  
則として公募し、運営  
委で公正に審査。盲導  
犬や車いすなども含め、  
活動支援の幅を広げた  
いと思います。

みなさんの理解と協  
力、ご意見をお願いし  
ます。